学校番号	T0110

平成 31 年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	３・４年次
使用教科書	美術 1(光村図書)						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

美術Ⅰでは、ただ、「描く」のではなく、いろいろな素材をつかって「考え創造する」ことを目的として取り組みます。
中学美術で習った色彩の知識や、技法を生かし、発展させ、自分自身で考え創造する力を養いながら表現していくように各課題に取り組めるように展開していきます。

2　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c: 創造的な技能	d: 鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	提出作品 ワークシート	提出作品 ワークシート	提出作品 ワークシート	ワークシート 講評会での発問

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	オリエンテーション	美術室の使用法や道具の確認、授業の進め方や単位取得についての確認。	○				a 興味を持って聞いている。	授業第度 ワークシート
	イミテーションストーン	張子の技法を使って、本物そっくりの石を制作する。自然の中にある色や質感を再現できるよう、複雑な混色に挑戦する。	○	○	○		a 対象物に興味をもち主題を生成している。 b 色彩の表現を練っている。 c 意図に応じて表現方法を工夫している。	課題作品 デッサン
	デッサン「箱」	立方体の展開図を描き、紙から組み立てる。 鉛筆を使い、完成した立方体をデッサンする。	○		◎		a デッサンの技法に興味関心を持ち、表現を考えている。 c 道具の特性を理解し、効果を生かして表現している。	課題作品２点
	デッサン「紙コップ」	鉛筆を使い紙コップをデッサンする。	○		◎		a デッサンの技法に興味関心を持ち、表現を考えている。 c 道具の特性を理解し、効果を生かして表現している。	課題作品
後期	モナリザポーズの○○	モナリザの形とポーズを画用紙に写す。モナリザのポーズをそれぞれが考えたキャラクターや人物でモナリザのポーズを描く。	○	○	○	○	a 主体的に主題を生成している。 b 形体、色彩、構成の創造的な表現の構想を練っている。 c 意図に応じて表現方法を工夫している。 d 相手の作品に関心を持ち鑑賞をしている。	課題作品 ワークシート
	スクラッチデザイン（デザイン画）	スクラッチデザインのアクリル板に描くものの構想を練り、デザイン画を考える。	○	○			a 主体的に主題を生成している。 b 形体、色彩、構成の創造的な表現の構想を練っている。	課題作品 ワークシート
	スクラッチデザイン	２学期に考えたデザイン画をもとに、黒い絵の具が塗布されているアクリル板を削り、その部分に絵の具を塗る。色の構成や削り方を工夫する。		○	○		b 形体、色彩、構成の創造的な表現の構想を練っている。 c 用具の特性を生かし、意図に応じて表現方法を工夫している。	課題作品 ワークシート

	砂絵	砂絵の見本を見て、砂絵の構造、表現方法を理解する。 色の構成を考え、砂絵の下図を作成する。 下図をもとに、技法を工夫し完成させる。	○	○	○		a 主体的に主題を生成している。 b 形体、色彩、構成の創造的な表現の構想を練っている。 c 意図に応じて表現方法を工夫している。	課題作品 ワークシート

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c: 創造的な技能　d: 鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。